

エン・ジャパン、転職者や企業の入社後活躍を調査・研究する専門組織「入社後活躍研究所」を設立

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）は、転職者や企業の入社後活躍を調査・研究する専門組織「入社後活躍研究所」を設立いたしました。本研究所は「入社後活躍」に関する情報発信・調査・研究・提言を行ない、入社者の仕事を通じた「人生の充実と企業の業績向上への貢献」に寄与することを目指しています。

入社後活躍研究所 設立背景

エン・ジャパンは早期離職を防ぎ、個人の人生と企業の業績へ貢献するため、「入社後活躍」に拘ったサービスを展開してきました。最適な人材の採用、採用後の実効性ある教育、納得性の高い評価との連動で、入社後活躍を実現する手法です。2000年の設立から蓄積された事例やデータを踏まえて「入社後活躍」に関する情報発信・調査・研究・提言を行なうことで、より多くの「人生の充実」と「企業の業績向上」に貢献できると考え、「入社後活躍研究所」を設立することとなりました。

早期離職の発生は、個人の人生・企業ともに大きな弊害をもたらします。離職の大きな要因は「人間関係」「評価・人事制度」「給与」（※エン・ジャパン調査より）。入社前の情報とのミスマッチや、入社後の処遇に端を発するものの多いことが特徴です。入社後活躍が実現されないことで、個人は満足のいくキャリアが積みなくなり、再就職が困難になるリスクを抱えることに。企業は採用・教育費や十分な人員を確保できないことによるビジネス機会のロス、残留社員の士気低下・負担増加をまねくこととなります。

日本は少子高齢化の進行とともに労働人口が減少、一億総活躍社会の実現が叫ばれています。個人が生産性を高めて働くためにも、企業が採用した社員の活躍・定着促進の重要性は増しており、当研究所の果たす役割も大きいと考えております。

研究領域

- 「入社後活躍」を核とした採用手法
- 「入社後活躍」を実現する組織体制や風土
- 「入社後活躍」を目的とした教育手法

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：森本、大原

<http://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com

入社後活躍の実現に向けた エン・ジャパンの取り組み

- 1983年 求人広告代理店業を営む、株式会社日本ブレーンセンター（現：エン・ジャパン）設立
- 1985年 採用支援した方の入社後活躍・定着を支援するため、「人材教育事業、人事評価事業（現：人材活躍支援事業部）」を立ち上げ
- 1995年 日本初のインターネット求人サイト『「縁」エンプロイメントネット（現：エン転職）』を開設。すべての求人情報を独自取材を元にした第三者視点で掲載。
- 2002年 『[en]社会人の転職情報（現：エン転職）』の全求人に関し職場の雰囲気伝える動画ムービーを付帯
<http://corp.en-japan.com/newsrelease/2002/39.html>
- 2003年 『エン転職』の全求人に関し「求人情報の品質保証コメント」を掲載
<http://corp.en-japan.com/newsrelease/2003/45.html>
- 2007年 「入社後活躍度」を商標登録
- 2010年 中小・ベンチャー企業向けの定額制研修サービス『エンカレッジ』を開始
- 2011年 企業選別に第三者評価を。企業クチコミサイト『カイシャの評判』を開設
<http://corp.en-japan.com/newsrelease/2011/681.html>
- 2014年 エン・ジャパンのサービスを通じて転職された方の入社後活躍を支援するサービス『エン アフターサポートプログラム』開始
<http://corp.en-japan.com/newsrelease/2014/2638.html>
日本で初のクチコミつき求人サイトへ『エン転職』をリニューアル
<http://corp.en-japan.com/newsrelease/2014/2756.html>
- 2015年 『中途入社者のための早期活躍セミナー』開始
「入社後活躍度」調査を開始（日本、韓国、オーストラリア、シンガポール、ベトナム、タイ、インド）



※ 『エン アフターサポートプログラム』イメージ



※ 『エンカレッジ』を活用して組織改革に成功された企業を表彰する『エンカレッジアワード』の様子